

「公共政策と行政」資料 地理257問(解答)

(日本の国土)

□	1	兵庫県明石市を通る日本の標準子午線の経度。	東経 135 度
□	2	日本とロンドンの時差は、日本が(時間 早いor遅い)	9時間 早い
□	3	日本の最南端の島	沖ノ島島
□	4	河口にある土砂が堆積してできた地形	三角州
□	5	川が山地から平地に流れ出るところに土砂が堆積してできた地形	扇状地
□	6	山地が海に沈んでできた、出入りの多い海岸線	リアス式海岸
□	7	太平洋側を南下する寒流	千島海流(親潮)
□	8	太平洋側を北上する暖流	日本海流(黒潮)
□	9	三陸海岸沖では寒流と暖流が合流し()ができる。絶好の漁場。	潮目
□	10	東シナ海から日本海を北上する暖流	対馬海流
□	11	大陸の周辺にある、水深200mくらいのゆるやかな海底	大陸棚
□	12	夏の気温が上がらず、農作物の成長が悪くなること	冷害
□	13	関東・東海・中部・近畿・瀬戸内・九州北部をむすぶ人口・産業の集中地域	太平洋ベルト地帯
□	14	大都市の周辺でおきている人口・産業の過度の集中	過密
□	15	山村でおきている人口の激しい減少	過疎
□	16	地図でつかわれる、同じ高さを結んだ線	等高線

(九州・沖縄)

□	17	九州の中央部にある活火山。世界一の大きさのカルデラをもつ。	阿蘇山
□	18	福岡、佐賀、長崎、熊本にかこまれた海。江戸時代から干拓がおこなわれてきた。	有明海
□	19	九州南部にひろがる火山灰台地。さつまいも、たばこ、牛の放牧がさかん。近年は土地改良がおこなわれている。	シラス台地
□	20	九州北部にある九州の中心的都市。人口は100万をこえている。	福岡
□	21	北九州市を中心とした工業地帯。八幡製鉄所を中心に発達してきた。	北九州工業地帯
□	22	集積回路(IC)などの電子機器工場が九州各地に進出していることから、九州地方を(アイランド)とよぶことがある。	シリコンアイランド
□	23	熊本県の八代海沿岸で発生した公害病。工場排水に含まれていた有機水銀が原因。	水俣病
□	24	筑後川下流域にひろがる平野。九州第一の稲作地帯。沿岸部の低湿地にはクレークとよばれる水路がある。	筑紫平野
□	25	熊本平野や八代平野で水田の裏作として栽培されている農作物。置表の原料となる。	い草
□	26	九州南部にある野菜の促成栽培で知られる平野。	宮崎平野
□	27	大隅半島中央部にある火山灰台地。	笠野原
□	28	肉牛、豚、鶏の飼育が全国有数の規模である県。	鹿児島県
□	29	沖縄県が全国生産の大部分をしめる砂糖の原料となる農作物。	さとうきび

(中国・四国)

□	30	中国地方の中央部にある山地。この山地を境に、北部の山陰と南部の山陽に分けられる。	中国山地
□	31	カルスト地形の観光地として有名な山口県にある石灰岩の台地。	秋吉台
□	32	児島-坂出、神戸-鳴門、尾道-今治を結ぶ橋をまとめて何というか。	本州四国連絡橋

□	33	太田川の三角州のうえに発達した中国・四国地方最大の都市。	広島
□	34	瀬戸内海沿岸に発達している工業地域。古くは繊維工業、戦後は重化学工業がさかん。	瀬戸内工業地域
□	35	岡山県南部にある工業都市。戦後、水島地区に鉄鋼・石油化学コンビナートが造られた。	倉敷
□	36	プランクトンが異常発生し、海水が赤褐色に見える現象。養殖の魚介類に被害をあたえる。	赤潮
□	37	人工的に孵化された魚介類をいけすの中で育て、のちに海に放流し、大きくなったところをとる漁業。	栽培漁業
□	38	山の斜面を切り開いて階段状につくった畑。	段々畑
□	39	岡山県南部にある湾。江戸時代から干拓がおこなわれてきた。	児島湾
□	40	香川県北部にある平野。古くから灌漑用のため池がつくられてきた。	讃岐平野
□	41	吉野川の水を(40)に引く用水路。	香川用水
□	42	鳥取県が全国一の生産をあげている果物。	日本なし
□	43	山陰地方にあるわが国最大の海岸砂丘。	鳥取砂丘
□	44	日本有数の水揚げ高がある鳥取県の漁港。	境港
□	45	四国南部にある野菜の促成栽培で知られる平野。	高知平野

(近畿)

□	46	滋賀県にある日本最大の湖。	琵琶湖
□	47	(46)を水源とし、大阪湾にそそぐ河川。京阪神地方に生活、農業、工業用水を提供している。	淀川
□	48	近畿地方の南部にある山地。温暖で雨が多く、杉・ひのきの産地として有名。	紀伊山地
□	49	西日本最大の人口をもつ経済・文化の中心地。	大阪
□	50	1000年以上、都がおかれた都市。	京都
□	51	神戸港に埋め立てによってつくられた人工島。世界有数のコンテナ港がある。	ポートアイランド
□	52	大都市の周辺にあつて、密接に関係しながら発達している都市。	衛星都市
□	53	都市部の周辺でおこなわれる野菜・果実を栽培して都市に出荷する農業。	近郊農業
□	54	大阪湾岸の周辺にひろがる工業地帯。	阪神工業地帯
□	55	土地が沈んで低くなる公害。工業用水として地下水を大量に汲み上げたことが原因。	地盤沈下
□	56	兵庫県南部の工業地域。姫路、加古川、相生など。	播磨工業地域
□	57	原子力発電所が集中して建設されている京都府・福井県にかこまれた湾。	若狭湾
□	58	志摩半島南部の英虞湾では()の養殖がさかんである。	真珠
□	59	日本有数の多雨地として有名な三重県南部の都市。天然の良港がある。	尾鷲
□	60	大阪湾の泉州沖の人工島に建設された空港。	関西国際空港

(中部地方)

□	61	中央高地の北部を南北に走る山脈。北アルプスとも呼ばれる。	飛騨山脈
□	62	長野県の南部の山脈。中央アルプスとも呼ばれる。	木曾山脈
□	63	長野県・山梨県・静岡県にまたがる山脈。南アルプスとも呼ばれる。	赤石山脈
□	64	新潟県・群馬県・福島県の県境を走る山脈。	越後山脈
□	65	(64)の山脈に、冬期に、北西の()風があたることから、新潟県の山麓は雪が多い。	季節風
□	66	長野県と新潟県を流れ、越後平野をって日本海にそそぐ日本最長の川。	信濃川

□	67	濃尾平野にある人口200万人を超える大都市。	名古屋
□	68	(67)を中心として、愛知県・三重県・岐阜県に広がる工業地帯。	中京工業地帯
□	69	愛知県の中央部にある、わが国第一の自動車工業都市。	豊田
□	70	わが国有数の石油化学コンビナートがある三重県北部の工業都市。かつて公害病のぜんそくが発生した。	四日市
□	71	静岡県の東海道本線や東名高速道路にそって発達してきた新しい工業地域。	東海工業地域
□	72	静岡県の西部にある楽器やオートバイの生産で有名な工業都市。	浜松
□	73	富士山麓にある、豊富な地下水を利用して製紙・パルプ工業が発達している都市。	富士
□	74	濃尾平野の木曾川・長良川・揖斐川の合流地点でみられる、中洲に堤防をめぐらして作った集落。	輪中
□	75	岡崎平野のかんがい用水。矢作川の水をひく。1880年に完成。	明治用水
□	76	濃尾平野から知多半島一帯をかんがいする用水。木曾川の水をひく。1961年に完成。	愛知用水
□	77	豊橋平野から渥美半島一帯をかんがいする用水。天竜川と豊川の水をひく。1968年完成。	豊川用水
□	78	静岡県南部の大井川下流にひろがる、茶の生産のさかんな台地。	牧ノ原
□	79	駿河湾内にある遠洋漁業の根拠地として知られる漁港。	焼津 港
□	80	長野県の中央部にある精密機械工業のさかんな盆地。岡谷・諏訪など。	諏訪盆地
□	81	夏の涼しい気候を利用して季節をずらして栽培する野菜。キャベツ・レタス・白菜など。	高原野菜
□	82	山梨県の中央部にある盆地。果実栽培がさかん。盆地の周りの扇状地でぶどうや桃を栽培。	甲府盆地
□	83	新潟県の阿賀野川流域で発生した公害病。	新潟水俣病(第二水俣病)
□	84	富山県の神通川流域で発生した公害病。	イタイイタイ病
□	85	石川県の能登半島北部にある漆器の産地。	輪島
□	86	信濃川・阿賀野川下流にひろがる稲作のさかんな平野。わが国有数の水田単作地帯。	越後平野

(関東地方)

□	87	関東平野の台地をひろくおおっている赤土の層。	関東ローム層
□	88	関東平野を流れる、流域面積が日本最大の川。	利根川
□	89	都市部の周辺でおこなわれる野菜・果実を栽培して都市に出荷する農業。	近郊農業
□	90	東京湾西岸を中心とする日本最大の工業地帯。	京浜工業地帯
□	91	千葉県の東京湾岸につくられた工業地域。	京葉工業地域
□	92	茨城県の南東部の沿岸につくられた工業地域。掘り込み港を中心に鉄鋼・石油化学コンビナートがある。	鹿島臨海工業地域
□	93	茨城県の南部に大学や各種研究所を集めてつくられた計画的都市。	筑波研究学園都市
□	94	群馬県の北西部にあるキャベツなどの栽培で有名な村。	嬭恋

(東北地方)

□	95	東北地方の太平洋側で初夏にみられる冷たい北東の風。冷害の原因ともなる。	やませ
□	96	東北地方の中央を南北に走る山脈。この山脈を境に、太平洋側と日本海側に分けられる。	奥羽山脈
□	97	青森県・岩手県・宮城県にまたがる出入りの多い海岸。宮古・気仙沼などの漁港が発達している。	三陸海岸
□	98	山形県の最上川下流にひろがる平野。わが国有数の稲作地帯。	庄内平野
□	99	秋田県の北部にある日本第2の面積をもっていた湖。大部分が干拓され、大型農業のモデルとなった大潟村が建設された。	八郎潟
□	100	山形盆地でさかんに栽培される、山形県が全国生産の大半をしめる果実。	桜桃・さくらんぼ

□	101	宮城県の県庁所在地。東北地方の政治・経済の中心地。	仙台
(北海道地方)			
□	102	明治初期に北海道札幌におかれた開拓使のもとで、開拓と防衛にあたった農兵。	屯田兵
□	103	北海道の西部の平野。泥炭地であったが、排水と客土によって土地改良がおこなわれ、水田地帯となった。	石狩平野
□	104	北海道の南東部にある平野。大規模な畑作がおこなわれている。	十勝平野
□	105	北海道の東部にある火山灰地。戦後、パイロットファームなどにより、酪農地帯となった。	根釧台地
□	106	北海道の道庁所在地。政治・経済の中心地。	札幌
□	107	北海道の南部の製紙工業で知られる都市。近年、掘り込み港が建設され、石油化学工業が発達。	苫小牧
□	108	北海道の東部の都市。有数の漁港があり、製紙・パルプ工業もさかん。	釧路
□	109	津軽海峡に建設された、本州と北海道を結ぶ海底トンネル。	青函トンネル
□	110	国後島・択捉島・色丹島・歯舞諸島の島々をなんというか。	北方領土

(地球儀)			
□	111	北極と南極をむすぶ線。経度はこれによってあらわされる。	経線
□	112	↑と直角に交わる線。緯度はこれによってあらわされる。	緯線
□	113	北半球の夏至の日、正午に太陽が真上にくる地点を結んだ線。北緯23.4度になる。	北回帰線
□	114	南半球の夏至(北半球では冬至)の日、正午に太陽が真上にくる地点を結んだ線。南緯23.4度になる。	南回帰線
□	115	世界各地によって違う時刻の差。	時差
□	116	面積が世界最大の国。日本の国土面積の約45倍。	ロシア連邦
□	117	イタリアのローマ市内にある世界最小の国。	バチカン市国

(世界の自然)			
□	118	太平洋をとりまく、高く険しい山地が集中する造山帯。アンデス山脈、ロッキー山脈、日本列島などがふくまれる。	環太平洋造山帯
□	119	ユーラシア大陸の南部を東西にはしる造山帯。	アルプス＝ヒマラヤ造山帯
□	120	1年を通じて、気温が高い気候の地域。赤道周辺のアフリカ中央部、東南アジア、南アメリカなどに分布。	熱帯
□	121	1年を通じて、雨が少ない気候の地域。南北回帰線の周辺や大陸の内陸部に分布。	乾燥帯
□	122	四季の区別がみられる気候の地域。大陸の東側と西側では、雨の降る時期や降水量が大きく異なる。	温帯
□	123	夏は比較的高温となるが、冬の寒さがきびしい気候の地域。ユーラシア大陸と北アメリカ大陸の北部にみられる。	冷帯
□	124	1年を通じて、気温が低い気候の地域。北極海の周辺や南極大陸でみられる。	寒帯
□	125	(120)のうち、1年中高温多雨の地域にひろがる密林。	熱帯雨林
□	126	(120)のうち、雨季と乾季がある地域。たけの長い草原の中にまばらに樹木が生えている。	サバナ
□	127	(121)のうち、降雨がいくらかあり、短い草や低い木が育つ地域。砂漠の周辺に分布し、草原となっていることが多い。	ステップ
□	128	(122)のうち、夏はかなり高温となるが、冬は低温で、1年を通じて降水量の多い気候。おもに大陸の東側でみられる。	温暖湿潤気候
□	129	↑の気候に影響を与える、季節によってきまった方向に吹く風。夏は海洋から大陸へ、冬は大陸から海洋へ吹く。	季節風
□	130	(122)のうち、気温の年間の差が小さく、どの季節にも平均して雨の降る気候。おもに大陸の西側でみられる。	西岸海洋性気候
□	131	↑の気候に影響を与える、西よりの風。西ヨーロッパは暖流の上をこの風が吹くため、高緯度のわりに温和な気候となる。	偏西風
□	132	(122)のうち、夏は高温で乾燥し、冬は温和でやや降水のある気候。地中海沿岸やアメリカ西岸などでみられる。	地中海式気候
□	133	(124)のうち、夏の間に地表の氷がとけ、コケ類が地表をおおうようになる地域の気候。北極海沿岸などがこの気候にあたる。	ツンドラ

(人々の生活)

□	134	アラスカやカナダ北部に住む人々。かつてはエスキモーとよばれていた。狩猟や漁による生活は大きく変化してきている。	イヌイット
□	135	乾燥帯の地域に点在する、泉やかんがい施設のあるところ。集落が発達し、交易などがおこなわれている。	オアシス
□	136	乾燥帯の地域でおこなわれている、羊、やぎなどの家畜をつれて、牧草を求めて移動する牧畜。	遊牧
□	137	南アメリカのアンデス山中などに住むこの地方の先住民。	インディオ
□	138	アンデス山中で飼育されているラクダ科の家畜。毛は毛織物の原料として使われる。	アルパカ
□	139	世界で最も広く主食として利用される農作物。雨が少ない地域でも栽培され、パンなどの原料となる。	小麦
□	140	インドの女性が着る民族衣装。1枚の綿布を体に巻きつけるように着る。	サリー
□	141	西アジアや北アフリカの女性が着る民族衣装。全身を綿布などでゆったりをおおう。	チャドル

(ヨーロッパ)

□	142	ヨーロッパ南部を東西にはしるけわしい山脈。最高峰はモンブラン山。	アルプス山脈
□	143	スカンジナビア半島のノルウェー沿岸などでみられる、氷河によってけずられた奥深い湾。	フィヨルド
□	144	オランダの干拓地。低湿地を堤防で囲み、風車によって排水をおこなって建設された。現代では電力で排水している。	ポルダー
□	145	アルプス山脈を水源として、オランダのロッテルダムで北海にそそぐ国際河川。	ライン川
□	146	1960年代に北海の大陸棚の海底で発見された油田。	北海油田
□	147	ライン川の水運と周辺の炭田を背景として発達した、ドイツ最大の工業地域。	ルール工業地域
□	148	西ヨーロッパで広くおこなわれている、肉牛や豚などの家畜の飼育と、小麦や飼料用作物の栽培をくみあわせた農業。	混合農業
□	149	飼料作物を栽培して乳牛を飼育し、バターやチーズなどを生産する農業。	酪農
□	150	アルプス地方などでおこなわれている、山地の斜面を利用して季節ごとに移動しながら乳牛や羊などを飼育する牧畜。	移牧
□	151	地中海性気候の地域でおこなわれる農業。夏に乾燥に強いオリーブやぶどうなどを栽培し、降雨量の多い冬に小麦を栽培する。	地中海式農業
□	152	1967年に西ヨーロッパの6カ国によって栽培された国際組織。加盟国間では貿易品に関税をかけず、資本や労働の移動も自由とされてきた。	EC(ヨーロッパ共同体)
□	153	1992年にオランダのマーストリヒトでの条約調印によって設立が決定された国際組織。現在の加盟国は27カ国。	EU(ヨーロッパ連合)
□	154	↑やNATOの本部がおかれているベルギーの首都。	ブリュッセル
□	155	(153)の玄関口として、ライン川河口のオランダのロッテルダムに建設された港。	ユーロポート
□	156	18世紀に世界に先がけて産業革命をなしとげ、「世界の工場」とよばれた国。	イギリス
□	157	西ヨーロッパ最大の工業国。第二次世界大戦後東西に分断されていたが、1990年に再統一された。	ドイツ
□	158	西ヨーロッパ最大の農業国。小麦の輸出やワインの生産が多い。	フランス
□	159	古代にローマ帝国の中心として栄え、14世紀にはルネサンスがおこった国。	イタリア

(ロシアと周辺国)

□	160	ロシアの中央部にある、ヨーロッパとアジアの境となる山脈。	ウラル山脈
□	161	シベリアにひろがる針葉樹林帯。森林資源が豊富だが、永久凍土の上であり、開発が困難である。	タイガ
□	162	1991年に旧ソ連から独立した、エストニア、ラトビア、リトアニアの3国の通称。	バルト三国
□	163	1991年、旧ソ連を形成していた共和国のうち、ロシアなどが参加して形成された国家間の結びつき。	CIS(独立国家共同体) Commonwealth of Independent States
□	164	旧ソ連で各地に建設されていた、地下資源の産地をむすびつけた工業地域。	コンプレックス/コンビナート
□	165	旧ソ連における、農民の組合が経営する集団農場。	コルホーズ

□	166	旧ソ連の国営農場。	ソフホーズ
□	167	ウクライナからシベリア南部にひろがる肥沃な土地。小麦などの栽培がさかん。	黒土地帯

(東アジア)

□	168	中国の華北を流れる大河川。中流より下では多くの黄土をふくんで水が黄色くにごっている。下流域では小麦や綿花の栽培がさかん。	黄河
□	169	中国の華中を流れる大河川。流域の平野では稲作がさかん。	長江(揚子江)
□	170	中国の華南最大の河川。流域は温暖で雨が多く、米の二期作や茶・さとうきびの栽培がさかん。	珠江(チュー川)
□	171	人民公社にかわる、中国の農業生産のしくみ。農家は一定の生産量を政府と契約し、残りは自由市場で売ることができる。	生産責任制(生産請負制)
□	172	1960年から開発された、中国東北地方にある大油田。	ターチン(大慶)油田
□	173	中国各地に設けられた製品輸出を条件に外国の企業に土地を安く提供している地域。	経済特区
□	174	↑の代表的な地区として知られている香港に隣接している都市。	深圳(シェンチェン)
□	175	中華人民共和国の首都。	北京
□	176	長江河口にある中国最大の人口をもつ都市。	上海
□	177	1997年にイギリスから返還された都市。工業・金融業がさかん。	香港(特別行政区)
□	178	朝鮮半島南部の国。首都はソウル。	大韓民国
□	179	朝鮮半島北部の国。首都はピョンヤン。	朝鮮民主主義人民共和国
□	180	「新興工業経済地域」の略称をアルファベットで。	NIES

(東南アジア)

□	181	インドシナ半島を流れベトナム南部から南シナ海にそそぐ河川。下流域では稲作がさかん。	メコン川
□	182	海外に住みついている中国系の人々。特に東南アジアに多く、商業や貿易に従事して、経済的に大きな力をもっている。	華人
□	183	チャオプラヤ川流域などで栽培される水田に直播され、水位の上昇とともに成長していく稲。	浮稲
□	184	植民地時代に欧米諸国の資本によって開かれた大農園。おもにコーヒーや天然ゴムなどの商品作物が生産されている。	プランテーション
□	185	マレーシア、インドネシア、タイの3国で世界の生産高の約75%をしめる農産物。加工して工業原料として輸出される。	天然ゴム
□	186	第二次世界大戦後、アメリカ合衆国から独立した約3万の島々からなる国。	フィリピン
□	187	東南アジアで唯一の第二次世界大戦前からの独立国。米の輸出量は世界第一位。	タイ
□	188	スマトラ島やカリマンタン島など約3000の島々からなる国。東南アジア最大の産油国。	インドネシア
□	189	中国系住民を中心に1965年にマレーシアから独立した国。はやくから中継貿易の港としてさかえ、近年は工業・金融業が発展。	シンガポール
□	190	「東南アジア諸国連合」の略称をアルファベットで。	ASEAN(10カ国)

(南アジア)

□	191	チベット高原とヒンドスタン平原の間にある山脈。世界最高峰のエベレストがある。	ヒマラヤ山脈
□	192	↑とカラコルム山脈に源を發し、パキスタン東部を流れアラビア海にそそぐ河川。	インダス川
□	193	(191)に源を發し、ヒンドスタン平原を流れベンガル湾にそそぐ河川。インド最大の稲作地帯。	ガンジス川
□	194	インドの多くの住民が信仰する宗教。インドの社会制度や人々の生活の基盤となっている。	ヒンドゥー教
□	195	インドの社会で古くから続いている身分制度。	カースト制
□	196	インド中央部に広がる高原。綿花の栽培がさかん。	デカン高原
□	197	インドの北東部にある地方。多雨地帯であり、茶の栽培がさかん。	アッサム地方
□	198	ガンジス川下流の三角州で栽培がさかんな繊維原料。麻袋などに加工される。	ジュート(コウマとシマツナソ)

□	199	インド南東のセイロン島にある国。住民は仏教徒が多い。茶の栽培もさかん。	スリランカ
---	-----	-------------------------------------	-------

(西アジア)

□	200	西アジアから北アフリカにかけての地域で住民の多くが信仰している宗教。	イスラム教
□	201	アラビア半島西部にある↑の聖地。教祖ムハンマドの生地であり、日々の礼拝はこの地の神殿に向かっておこなわれる。	メッカ(マッカ)
□	202	アラビア半島とイランに囲まれた湾。世界的な油田地帯。	ペルシア湾
□	203	おもな産油国が1960年に結成した組織。現在の加盟国は13。	石油輸出国機構(OPEC)
□	204	イランの乾燥地帯などでみられる地下水路。農業用水や飲料水などに用いられる。	カナート
□	205	1869年に開通したヨーロッパとアジアを結ぶ運河。	スエズ運河
□	206	アラビア半島の大部分をしめる国。(201)がある。	サウジアラビア
□	207	1948年にパレスチナに建国されたユダヤ人の国。	イスラエル

(アフリカ)

□	208	北アフリカにある世界最大の砂漠。	サハラ砂漠
□	209	↑の南にある半乾燥地帯。降水量の変動が大きく農業生産が不安定。干ばつがおこりやすい。	サヘル地帯
□	210	アフリカ北東部を流れる世界最長級の河川。	ナイル川
□	211	森林を伐採して焼き、その灰を肥料としてタロイモ・ヤムイモなどを栽培する農業。	焼畑農業
□	212	ギニア湾沿岸で栽培がさかんな農産物。ココアやチョコレートの原料となる。	カカオ
□	213	アフリカ西部などで栽培がさかんな農産物。ここからとれるパーム油は石鹸の原料となる。	油やし
□	214	(212)の生産量が世界第一位の国。国名はフランス語で「象牙海岸」の意味。	コートジボワール
□	215	(212)の生産量が世界第二位の国。ボルタ川のアコソンボダムの電力を用いてアルミニウムの精錬をおこなっている。	ガーナ
□	216	アフリカ最南端の国。金、ダイヤモンド、ウランなどの鉱産資源が豊富。	南アフリカ共和国
□	217	↑でとられていた人種隔離政策。1991年に廃止。	アパルトヘイト

(北アメリカ)

□	218	北アメリカ大陸西部を北西から南東にはしる山脈	ロッキー山脈
□	219	アメリカ東部を南北にはしる山脈、資源が豊富	アパラチア山脈
□	220	アメリカの中央部を流れメキシコ湾にそそぐ河川	ミシシッピ川
□	221	北アメリカ大陸中央部にひろがる温帯の草原地帯、北アメリカの穀倉地帯	プレーリー
□	222	ロッキー山脈の東側にひろがる台地状の平原、肉牛の放牧がさかん	グレートプレーンズ
□	223	アメリカとカナダの国境にある5つの湖の総称	五大湖
□	224	北アメリカ大陸の南東部とメキシコの北東部に面した湾、油田が多い	メキシコ湾

□	225	北部平原で栽培がさかんなのは(春小麦or冬小麦)	春小麦
□	226	南部平原で栽培がさかんなのは(春小麦or冬小麦)	冬小麦
□	227	アメリカ中西部、五大湖とアパラチア山脈周辺で栽培がさかんな農作物、この地域を「コーンベルト」ともいう、	とうもろこし
□	228	アメリカの農業の特徴、その地域の自然条件に合った農作物を専門に栽培するやり方	適地適作
□	229	五大湖の周辺でさかんな農業	酪農

□	230	アメリカの太平洋岸でおこなわれている農業、この地域は気候がヨーロッパの一部の地域と似ており、オレンジ、オリーブ、ぶどうなどの生産がさかん	地中海式農業
□	231	アメリカ南部で栽培がさかんな衣料の原料	綿花

□	232	アメリカ南部、北緯37度以南の地域の総称、1970年代に工業地域が発達	サンベルト
□	233	国境をこえて活動する企業	多国籍企業
□	234	メキシコ湾岸で産出する鉱産資源	石油
□	235	メキシコ湾岸の工業都市、石油化学工業がさかん、宇宙センターがある	ヒューストン
□	236	五大湖のエリー湖とヒューロン湖の間にある都市、自動車産業がさかん	デトロイト
□	237	太平洋岸にある大都市、アメリカでニューヨークの次に人口が多い石油化学工業、航空機、自動車の生産がさかん、映画産業も有名	ロサンゼルス
□	238	サンフランシスコの南方の地域、先端技術の開発がさかんで、IT企業の拠点	シリコンバレー
□	239	巨大都市が帯状に連なっている地域、アメリカでは北東部の大西洋岸のニューヨークを中心とした、ボストンからワシントンD.C.までに連なる都市を指す	メガロポリス
□	240	アメリカ北東部の大都市、世界の金融・経済の中心地であり、国際連合の本部がある	ニューヨーク
□	241	中心市街地の人口が減少し、郊外の人口が増加する社会現象	ドーナツ化現象

□	242	北アメリカ北部の国、面積は世界第2位、鉄鉱石などの鉱産資源と森林資源が豊富	カナダ
□	243	北アメリカの先住民、ヨーロッパからの移民による開拓で土地を奪われた	インディアン
□	244	アメリカ南西部で増加しているスペイン語を話す人々、メキシコ、プエルトリコ、キューバからの移民とその子孫	ヒスパニック

(中央アメリカ・南アメリカ)

□	245	南アメリカ大陸の西部を南北にはしる山脈	アンデス山脈
□	246	南アメリカ大陸を流れ大西洋にそそぐ河川、流域面積は世界最大	アマゾン川
□	247	↑の流域に広がる熱帯雨林地域の呼び名	セルバ
□	248	アルゼンチン中部のラプラタ川流域に広がる温帯草原、牧畜がさかん	パンパ
□	249	南アメリカ最大の面積と人口の国、コーヒーの生産がさかん、鉄鉱石や石炭が豊富	ブラジル
□	250	アンデス山脈の西側の南北に細長い、銅鉱の生産量が世界一	チリ
□	251	南アメリカの北端の国、石油の産出が多い	ベネズエラ
□	252	カリブ海にある島国、砂糖の輸出が多い、1959年に社会主義革命	キューバ
□	253	中央アメリカにある運河、太平洋と大西洋とを結ぶ	パナマ運河
□	254	白人とインディオとの混血の人々	メスチソ

(オセアニア)

□	255	日本の石炭と鉄鉱石の最大の輸入相手国、羊毛の生産と輸出量は世界一	オーストラリア
□	256	↑の先住民	アボリジニー
□	257	太平洋の南西に位置する島国、温暖な西岸海洋性気候、酪農と牧畜がさかん	ニュージーランド

「公共政策と行政」資料 地理257問(設問)

(日本の国土)

<input type="checkbox"/>	1	兵庫県明石市を通る日本の標準子午線の経度。	
<input type="checkbox"/>	2	日本とロンドンの時差は、日本が(時間 早いor遅い)	
<input type="checkbox"/>	3	日本の最南端の島	
<input type="checkbox"/>	4	河口にある土砂が堆積してできた地形	
<input type="checkbox"/>	5	川が山地から平地に流れ出るところに土砂が堆積してできた地形	
<input type="checkbox"/>	6	山地が海に沈んでできた、出入りの多い海岸線	
<input type="checkbox"/>	7	太平洋側を南下する寒流	
<input type="checkbox"/>	8	太平洋側を北上する暖流	
<input type="checkbox"/>	9	三陸海岸沖では寒流と暖流が合流し()ができる。絶好の漁場。	
<input type="checkbox"/>	10	東シナ海から日本海を北上する暖流	
<input type="checkbox"/>	11	大陸の周辺にある、水深200mくらいのゆるやかな海底	
<input type="checkbox"/>	12	夏の気温が上がらず、農作物の成長が悪くなること	
<input type="checkbox"/>	13	関東・東海・中部・近畿・瀬戸内・九州北部をむすぶ人口・産業の集中地域	
<input type="checkbox"/>	14	大都市の周辺でおきている人口・産業の過度の集中	
<input type="checkbox"/>	15	山村でおきている人口の激しい減少	
<input type="checkbox"/>	16	地図でつかわれる、同じ高さを結んだ線	

(九州・沖縄)

<input type="checkbox"/>	17	九州の中央部にある活火山。世界一の大きさのカルデラをもつ。	
<input type="checkbox"/>	18	福岡、佐賀、長崎、熊本にかこまれた海。江戸時代から干拓がおこなわれてきた。	
<input type="checkbox"/>	19	九州南部にひろがる火山灰台地。さつまいも、たばこ、牛の放牧がさかん。近年は土地改良がおこなわれている。	
<input type="checkbox"/>	20	九州北部にある九州の中心的都市。人口は100万をこえている。	
<input type="checkbox"/>	21	北九州市を中心とした工業地帯。八幡製鉄所を中心に発達してきた。	
<input type="checkbox"/>	22	集積回路(IC)などの電子機器工場が九州各地に進出していることから、九州地方を(アイランド)とよぶことがある。	
<input type="checkbox"/>	23	熊本県の八代海沿岸で発生した公害病。工場排水に含まれていた有機水銀が原因。	
<input type="checkbox"/>	24	筑後川下流域にひろがる平野。九州第一の稲作地帯。沿岸部の低湿地にはクリークとよばれる水路がある。	
<input type="checkbox"/>	25	熊本平野や八代平野で水田の裏作として栽培されている農作物。置表の原料となる。	
<input type="checkbox"/>	26	九州南部にある野菜の促成栽培で知られる平野。	
<input type="checkbox"/>	27	大隅半島中央部にある火山灰台地。	
<input type="checkbox"/>	28	肉牛、豚、鶏の飼育が全国有数の規模である県。	
<input type="checkbox"/>	29	沖縄県が全国生産の大部分をしめる砂糖の原料となる農作物。	

(中国・四国)

<input type="checkbox"/>	30	中国地方の中央部にある山地。この山地を境に、北部の山陰と南部の山陽に分けられる。	
<input type="checkbox"/>	31	カルスト地形の観光地として有名な山口県にある石灰岩の台地。	
<input type="checkbox"/>	32	児島-坂出、神戸-鳴門、尾道-今治を結ぶ橋をまとめて何というか。	

□	33	太田川の三角州のうえに発達した中国・四国地方最大の都市。	
□	34	瀬戸内海沿岸に発達している工業地域。古くは繊維工業、戦後は重化学工業がさかん。	
□	35	岡山県南部にある工業都市。戦後、水島地区に鉄鋼・石油化学コンビナートが造られた。	
□	36	プランクトンが異常発生し、海水が赤褐色に見える現象。養殖の魚介類に被害をあたえる。	
□	37	人工的に孵化された魚介類をいけすの中で育て、のちに海に放流し、大きくなったところをとる漁業。	
□	38	山の斜面を切り開いて階段状につくった畑。	
□	39	岡山県南部にある湾。江戸時代から干拓がおこなわれてきた。	
□	40	香川県北部にある平野。古くから灌漑用のため池がつくられてきた。	
□	41	吉野川の水を(40)に引く用水路。	
□	42	鳥取県が全国一の生産をあげている果物。	
□	43	山陰地方にあるわが国最大の海岸砂丘。	
□	44	日本有数の水揚げ高がある鳥取県の漁港。	
□	45	四国南部にある野菜の促成栽培で知られる平野。	

(近畿)

□	46	滋賀県にある日本最大の湖。	
□	47	(46)を水源とし、大阪湾にそそぐ河川。京阪神地方に生活、農業、工業用水を提供している。	
□	48	近畿地方の南部にある山地。温暖で雨が多く、杉・ひのきの産地として有名。	
□	49	西日本最大の人口をもつ経済・文化の中心地。	
□	50	1000年以上、都がおかれた都市。	
□	51	神戸港に埋め立てによってつくられた人工島。世界有数のコンテナ港がある。	
□	52	大都市の周辺にあつて、密接に関係しながら発達している都市。	
□	53	都市部の周辺でおこなわれる野菜・果実を栽培して都市に出荷する農業。	
□	54	大阪湾岸の周辺にひろがる工業地帯。	
□	55	土地が沈んで低くなる公害。工業用水として地下水を大量に汲み上げたことが原因。	
□	56	兵庫県南部の工業地域。姫路、加古川、相生など。	
□	57	原子力発電所が集中して建設されている京都府・福井県にかこまれた湾。	
□	58	志摩半島南部の英虞湾では()の養殖がさかんである。	
□	59	日本有数の多雨地として有名な三重県南部の都市。天然の良港がある。	
□	60	大阪湾の泉州沖の人工島に建設された空港。	

(中部地方)

□	61	中央高地の北部を南北に走る山脈。北アルプスとも呼ばれる。	
□	62	長野県の南部の山脈。中央アルプスとも呼ばれる。	
□	63	長野県・山梨県・静岡県にまたがる山脈。南アルプスとも呼ばれる。	
□	64	新潟県・群馬県・福島県の県境を走る山脈。	
□	65	(64)の山脈に、冬期に、北西の()風があたることから、新潟県の山麓は雪が多い。	
□	66	長野県と新潟県を流れ、越後平野をって日本海にそそぐ日本最長の川。	

□	67	濃尾平野にある人口200万人を超える大都市。	
□	68	(67)を中心として、愛知県・三重県・岐阜県に広がる工業地帯。	
□	69	愛知県の中央部にある、わが国第一の自動車工業都市。	
□	70	わが国有数の石油化学コンビナートがある三重県北部の工業都市。かつて公害病のぜんそくが発生した。	
□	71	静岡県の東海道本線や東名高速道路にそって発達してきた新しい工業地域。	
□	72	静岡県の西部にある楽器やオートバイの生産で有名な工業都市。	
□	73	富士山麓にある、豊富な地下水を利用して製紙・パルプ工業が発達している都市。	
□	74	濃尾平野の木曾川・長良川・揖斐川の合流地点でみられる、中洲に堤防をめぐらして作った集落。	
□	75	岡崎平野のかんがい用水。矢作川の水をひく。1880年に完成。	
□	76	濃尾平野から知多半島一帯をかんがいする用水。木曾川の水をひく。1961年に完成。	
□	77	豊橋平野から渥美半島一帯をかんがいする用水。天竜川と豊川の水をひく。1968年完成。	
□	78	静岡県南部の大井川下流にひろがる、茶の生産のさかんな台地。	
□	79	駿河湾内にある遠洋漁業の根拠地として知られる漁港。	
□	80	長野県の中央部にある精密機械工業のさかんな盆地。岡谷・諏訪など。	
□	81	夏の涼しい気候を利用して季節をずらして栽培する野菜。キャベツ・レタス・白菜など。	
□	82	山梨県の中央部にある盆地。果実栽培がさかん。盆地の周りの扇状地でぶどうや桃を栽培。	
□	83	新潟県の阿賀野川流域で発生した公害病。	
□	84	富山県の神通川流域で発生した公害病。	
□	85	石川県の能登半島北部にある漆器の産地。	
□	86	信濃川・阿賀野川下流にひろがる稲作のさかんな平野。わが国有数の水田単作地帯。	

(関東地方)

□	87	関東平野の台地をひろくおおっている赤土の層。	
□	88	関東平野を流れる、流域面積が日本最大の川。	
□	89	都市部の周辺でおこなわれる野菜・果実を栽培して都市に出荷する農業。	
□	90	東京湾西岸を中心とする日本最大の工業地帯。	
□	91	千葉県の東京湾岸につくられた工業地域。	
□	92	茨城県の南東部の沿岸につくられた工業地域。掘り込み港を中心に鉄鋼・石油化学コンビナートがある。	
□	93	茨城県の南部に大学や各種研究所を集めてつくられた計画的都市。	
□	94	群馬県の北西部にあるキャベツなどの栽培で有名な村。	

(東北地方)

□	95	東北地方の太平洋側で初夏にみられる冷たい北東の風。冷害の原因ともなる。	
□	96	東北地方の中央を南北に走る山脈。この山脈を境に、太平洋側と日本海側に分けられる。	
□	97	青森県・岩手県・宮城県にまたがる出入りの多い海岸。宮古・気仙沼などの漁港が発達している。	
□	98	山形県の最上川下流にひろがる平野。わが国有数の稲作地帯。	
□	99	秋田県の北部にある日本第2の面積をもっていた湖。大部分が干拓され、大型農業のモデルとなった大潟村が建設された。	
□	100	山形盆地でさかんに栽培される、山形県が全国生産の大半をしめる果実。	

□	101	宮城県の県庁所在地。東北地方の政治・経済の中心地。	
---	-----	---------------------------	--

(北海道地方)

□	102	明治初期に北海道札幌におかれた開拓使のもとで、開拓と防衛にあたった農兵。	
□	103	北海道の西部の平野。泥炭地であったが、排水と客土によって土地改良がおこなわれ、水田地帯となった。	
□	104	北海道の南東部にある平野。大規模な畑作がおこなわれている。	
□	105	北海道の東部にある火山灰地。戦後、パイロットファームなどにより、酪農地帯となった。	
□	106	北海道の道庁所在地。政治・経済の中心地。	
□	107	北海道の南部の製紙工業で知られる都市。近年、掘り込み港が建設され、石油化学工業が発達。	
□	108	北海道の東部の都市。有数の漁港があり、製紙・パルプ工業もさかん。	
□	109	津軽海峡に建設された、本州と北海道を結ぶ海底トンネル。	
□	110	国後島・択捉島・色丹島・歯舞諸島の島々をなんというか。	

(地球儀)

□	111	北極と南極をむすぶ線。経度はこれによってあらわされる。	
□	112	↑と直角に交わる線。緯度はこれによってあらわされる。	
□	113	北半球の夏至の日、正午に太陽が真上にくる地点を結んだ線。北緯23.4度になる。	
□	114	南半球の夏至(北半球では冬至)の日、正午に太陽が真上にくる地点を結んだ線。南緯23.4度になる。	
□	115	世界各地によって違う時刻の差。	
□	116	面積が世界最大の国。日本の国土面積の約45倍。	
□	117	イタリアのローマ市内にある世界最小の国。	

(世界の自然)

□	118	太平洋をとりまく、高く険しい山地が集中する造山帯。アンデス山脈、ロッキー山脈、日本列島などがふくまれる。	
□	119	ユーラシア大陸の南部を東西にはしる造山帯。	
□	120	1年を通じて、気温が高い気候の地域。赤道周辺のアフリカ中央部、東南アジア、南アメリカなどに分布。	
□	121	1年を通じて、雨が少ない気候の地域。南北回帰線の周辺や大陸の内陸部に分布。	
□	122	四季の区別がみられる気候の地域。大陸の東側と西側では、雨の降る時期や降水量が大きく異なる。	
□	123	夏は比較的高温となるが、冬の寒さがきびしい気候の地域。ユーラシア大陸と北アメリカ大陸の北部にみられる。	
□	124	1年を通じて、気温が低い気候の地域。北極海の周辺や南極大陸でみられる。	
□	125	(120)のうち、1年中高温多雨の地域にひろがる密林。	
□	126	(120)のうち、雨季と乾季がある地域。たけの長い草原の中にまばらに樹木が生えている。	
□	127	(121)のうち、降雨がいくらかあり、短い草や低い木が育つ地域。砂漠の周辺に分布し、草原となっていることが多い。	
□	128	(122)のうち、夏はかなり高温となるが、冬は低温で、1年を通じて降水量の多い気候。おもに大陸の東側でみられる。	
□	129	↑の気候に影響を与える、季節によってきまった方向に吹く風。夏は海洋から大陸へ、冬は大陸から海洋へ吹く。	
□	130	(122)のうち、気温の年間の差が小さく、どの季節にも平均して雨の降る気候。おもに大陸の西側でみられる。	
□	131	↑の気候に影響を与える、西よりの風。西ヨーロッパは暖流の上をこの風が吹くため、高緯度のわりに温和な気候となる。	
□	132	(122)のうち、夏は高温で乾燥し、冬は温和でやや降水のある気候。地中海沿岸やアメリカ西岸などでみられる。	
□	133	(124)のうち、夏の間に地表の氷がとけ、コケ類が地表をおおうようになる地域の気候。北極海沿岸などがこの気候にあたる。	

(人々の生活)

□	134	アラスカやカナダ北部に住む人々。かつてはエスキモーとよばれていた。狩猟や漁による生活は大きく変化してきている。	
□	135	乾燥帯の地域に点在する、泉やかんがい施設のあるところ。集落が発達し、交易などがおこなわれている。	
□	136	乾燥帯の地域でおこなわれている、羊、やぎなどの家畜をつれて、牧草を求めて移動する牧畜。	
□	137	南アメリカのアンデス山中などに住むこの地方の先住民。	
□	138	アンデス山中で飼育されているラクダ科の家畜。毛は毛織物の原料として使われる。	
□	139	世界で最も広く主食として利用される農作物。雨が少ない地域でも栽培され、パンなどの原料となる。	
□	140	インドの女性が着る民族衣装。1枚の綿布を体に巻きつけるように着る。	
□	141	西アジアや北アフリカの女性が着る民族衣装。全身を綿布などでゆったりをおおう。	

(ヨーロッパ)

□	142	ヨーロッパ南部を東西にはしるけわしい山脈。最高峰はモンブラン山。	
□	143	スカンジナビア半島のノルウェー沿岸などでみられる、氷河によってけずられた奥深い湾。	
□	144	オランダの干拓地。低湿地を堤防で囲み、風車によって排水をおこなって建設された。現代では電力で排水している。	
□	145	アルプス山脈を水源として、オランダのロッテルダムで北海にそそぐ国際河川。	
□	146	1960年代に北海の大陸棚の海底で発見された油田。	
□	147	ライン川の水運と周辺の炭田を背景として発達した、ドイツ最大の工業地域。	
□	148	西ヨーロッパで広くおこなわれている、肉牛や豚などの家畜の飼育と、小麦や飼料用作物の栽培をくみあわせた農業。	
□	149	飼料作物を栽培して乳牛を飼育し、バターやチーズなどを生産する農業。	
□	150	アルプス地方などでおこなわれている、山地の斜面を利用して季節ごとに移動しながら乳牛や羊などを飼育する牧畜。	
□	151	地中海性気候の地域でおこなわれる農業。夏に乾燥に強いオリーブやぶどうなどを栽培し、降雨量の多い冬に小麦を栽培する。	
□	152	1967年に西ヨーロッパの6カ国によって栽培された国際組織。加盟国間では貿易品に関税をかけず、資本や労働の移動も自由とされてきた。	
□	153	1992年にオランダのマーストリヒトでの条約調印によって設立が決定された国際組織。現在の加盟国は27カ国。	
□	154	↑やNATOの本部がおかれているベルギーの首都。	
□	155	(153)の玄関口として、ライン川河口のオランダのロッテルダムに建設された港。	
□	156	18世紀に世界に先がけて産業革命をなしとげ、「世界の工場」とよばれた国。	
□	157	西ヨーロッパ最大の工業国。第二次世界大戦後東西に分断されていたが、1990年に再統一された。	
□	158	西ヨーロッパ最大の農業国。小麦の輸出やワインの生産が多い。	
□	159	古代にローマ帝国の中心として栄え、14世紀にはルネサンスがおこった国。	

(ロシアと周辺国)

□	160	ロシアの中央部にある、ヨーロッパとアジアの境となる山脈。	
□	161	シベリアにひろがる針葉樹林帯。森林資源が豊富だが、永久凍土の上であり、開発が困難である。	
□	162	1991年に旧ソ連から独立した、エストニア、ラトビア、リトアニアの3国の通称。	
□	163	1991年、旧ソ連を形成していた共和国のうち、ロシアなどが参加して形成された国家間の結びつき。	
□	164	旧ソ連で各地に建設されていた、地下資源の産地をむすびつけた工業地域。	
□	165	旧ソ連における、農民の組合が経営する集団農場。	

□	166	旧ソ連の国営農場。	
□	167	ウクライナからシベリア南部にひろがる肥沃な土地。小麦などの栽培がさかん。	

(東アジア)

□	168	中国の華北を流れる大河川。中流より下では多くの黄土をふくんで水が黄色くにごっている。下流域では小麦や綿花の栽培がさかん。	
□	169	中国の華中を流れる大河川。流域の平野では稲作がさかん。	
□	170	中国の華南最大の河川。流域は温暖で雨が多く、米の二期作や茶・さとうきびの栽培がさかん。	
□	171	人民公社にかわる、中国の農業生産のしくみ。農家は一定の生産量を政府と契約し、残りは自由市場で売ることができる。	
□	172	1960年から開発された、中国東北地方にある大油田。	
□	173	中国各地に設けられた製品輸出を条件に外国の企業に土地を安く提供している地域。	
□	174	↑の代表的な地区として知られている香港に隣接している都市。	
□	175	中華人民共和国の首都。	
□	176	長江河口にある中国最大の人口をもつ都市。	
□	177	1997年にイギリスから返還された都市。工業・金融業がさかん。	
□	178	朝鮮半島南部の国。首都はソウル。	
□	179	朝鮮半島北部の国。首都はピョンヤン。	
□	180	「新興工業経済地域」の略称をアルファベットで。	

(東南アジア)

□	181	インドシナ半島を流れベトナム南部から南シナ海にそそぐ河川。下流域では稲作がさかん。	
□	182	海外に住みついている中国系の人々。特に東南アジアに多く、商業や貿易に従事して、経済的に大きな力をもっている。	
□	183	チャオプラヤ川流域などで栽培される水田に直播され、水位の上昇とともに成長していく稲。	
□	184	植民地時代に欧米諸国の資本によって開かれた大農園。おもにコーヒーや天然ゴムなどの商品作物が生産されている。	
□	185	マレーシア、インドネシア、タイの3国で世界の生産高の約75%をしめる農産物。加工して工業原料として輸出される。	
□	186	第二次世界大戦後、アメリカ合衆国から独立した約3万の島々からなる国。	
□	187	東南アジアで唯一の第二次世界大戦前からの独立国。米の輸出量は世界第一位。	
□	188	スマトラ島やカリマンタン島など約3000の島々からなる国。東南アジア最大の産油国。	
□	189	中国系住民を中心に1965年にマレーシアから独立した国。はやくから中継貿易の港としてさかえ、近年は工業・金融業が発展。	
□	190	「東南アジア諸国連合」の略称をアルファベットで。	

(南アジア)

□	191	チベット高原とヒンドスタン平原の間にある山脈。世界最高峰のエベレストがある。	
□	192	↑とカラコルム山脈に源を發し、パキスタン東部を流れアラビア海にそそぐ河川。	
□	193	(191)に源を發し、ヒンドスタン平原を流れベンガル湾にそそぐ河川。インド最大の稲作地帯。	
□	194	インドの多くの住民が信仰する宗教。インドの社会制度や人々の生活の基盤となっている。	
□	195	インドの社会で古くから続いている身分制度。	
□	196	インド中央部に広がる高原。綿花の栽培がさかん。	
□	197	インドの北東部にある地方。多雨地帯であり、茶の栽培がさかん。	
□	198	ガンジス川下流の三角州で栽培がさかんな繊維原料。麻袋などに加工される。	

□	199	インド南東のセイロン島にある国。住民は仏教徒が多い。茶の栽培もさかん。	
---	-----	-------------------------------------	--

(西アジア)

□	200	西アジアから北アフリカにかけての地域で住民の多くが信仰している宗教。	
□	201	アラビア半島西部にある↑の聖地。教祖ムハンマドの生地であり、日々の礼拝はこの地の神殿に向かっておこなわれる。	
□	202	アラビア半島とイランに囲まれた湾。世界的な油田地帯。	
□	203	おもな産油国が1960年に結成した組織。現在の加盟国は13。	
□	204	イランの乾燥地帯などでみられる地下水路。農業用水や飲料水などに用いられる。	
□	205	1869年に開通したヨーロッパとアジアを結ぶ運河。	
□	206	アラビア半島の大部分をしめる国。(201)がある。	
□	207	1948年にパレスチナに建国されたユダヤ人の国。	

(アフリカ)

□	208	北アフリカにある世界最大の砂漠。	
□	209	↑の南にある半乾燥地帯。降水量の変動が大きく農業生産が不安定。干ばつが おこりやすい。	
□	210	アフリカ北東部を流れる世界最長級の河川。	
□	211	森林を伐採して焼き、その灰を肥料としてタロイモ・ヤムイモなどを栽培する農業。	
□	212	ギニア湾沿岸で栽培がさかんな農産物。ココアやチョコレートの原料となる。	
□	213	アフリカ西部などで栽培がさかんな農産物。ここからとれるパーム油は石鹼の原料となる。	
□	214	(212)の生産量が世界第一位の国。国名はフランス語で「象牙海岸」の意味。	
□	215	(212)の生産量が世界第二位の国。ボルタ川のアコソンボダムの電力を用いてアルミニウムの精錬をおこなっている。	
□	216	アフリカ最南端の国。金、ダイヤモンド、ウランなどの鉱産資源が豊富。	
□	217	↑でとられていた人種隔離政策。1991年に廃止。	

(北アメリカ)

□	218	北アメリカ大陸西部を北西から南東にはしる山脈	
□	219	アメリカ東部を南北にはしる山脈、資源が豊富	
□	220	アメリカの中央部を流れメキシコ湾にそそぐ河川	
□	221	北アメリカ大陸中央部にひろがる温帯の草原地帯、北アメリカの穀倉地帯	
□	222	ロッキー山脈の東側にひろがる台地状の平原、肉牛の放牧がさかん	
□	223	アメリカとカナダの国境にある5つの湖の総称	
□	224	北アメリカ大陸の南東部とメキシコの北東部に面した湾、油田が多い	

□	225	北部平原で栽培がさかんなのは(春小麦or冬小麦)	
□	226	南部平原で栽培がさかんなのは(春小麦or冬小麦)	
□	227	アメリカ中西部、五大湖とアパラチア山脈周辺で栽培がさかんな農作物、この地域を「コーンベルト」ともいう、	
□	228	アメリカの農業の特徴、その地域の自然条件に合った農作物を専門に栽培するやり方	
□	229	五大湖の周辺でさかんな農業	

□	230	アメリカの太平洋岸でおこなわれている農業、この地域は気候がヨーロッパの一部の地域と似ており、オレンジ、オリーブ、ぶどうなどの生産がさかん	
□	231	アメリカ南部で栽培がさかんな衣料の原料	

□	232	アメリカ南部、北緯37度以南の地域の総称、1970年代に工業地域が発達	
□	233	国境をこえて活動する企業	
□	234	メキシコ湾岸で産出する鉱産資源	
□	235	メキシコ湾岸の工業都市、石油化学工業がさかん、宇宙センターがある	
□	236	五大湖のエリー湖とヒューロン湖の間にある都市、自動車産業がさかん	
□	237	太平洋岸にある大都市、アメリカでニューヨークの次に人口が多い石油化学工業、航空機、自動車の生産がさかん、映画産業も有名	
□	238	サンフランシスコの南方の地域、先端技術の開発がさかんで、IT企業の拠点	
□	239	巨大都市が帯状に連なっている地域、アメリカでは北東部の大西洋岸のニューヨークを中心とした、ボストンからワシントンD.C.までに連なる都市を指す	
□	240	アメリカ北東部の大都市、世界の金融・経済の中心地であり、国際連合の本部がある	
□	241	中心市街地の人口が減少し、郊外の人口が増加する社会現象	

□	242	北アメリカ北部の国、面積は世界第2位、鉄鉱石などの鉱産資源と森林資源が豊富	
□	243	北アメリカの先住民、ヨーロッパからの移民による開拓で土地を奪われた	
□	244	アメリカ南西部で増加しているスペイン語を話す人々、メキシコ、プエルトリコ、キューバからの移民とその子孫	

(中央アメリカ・南アメリカ)

□	245	南アメリカ大陸の西部を南北にはしる山脈	
□	246	南アメリカ大陸を流れ大西洋にそそぐ河川、流域面積は世界最大	
□	247	↑の流域に広がる熱帯雨林地域の呼び名	
□	248	アルゼンチン中部のラプラタ川流域に広がる温帯草原、牧畜がさかん	
□	249	南アメリカ最大の面積と人口の国、コーヒーの生産がさかん、鉄鉱石や石炭が豊富	
□	250	アンデス山脈の西側の南北に細長い、銅鉱の生産量が世界一	
□	251	南アメリカの北端の国、石油の産出が多い	
□	252	カリブ海にある島国、砂糖の輸出が多い、1959年に社会主義革命	
□	253	中央アメリカにある運河、太平洋と大西洋とを結ぶ	
□	254	白人とインディオとの混血の人々	

(オセアニア)

□	255	日本の石炭と鉄鉱石の最大の輸入相手国、羊毛の生産と輸出量は世界一	
□	256	↑の先住民	
□	257	太平洋の南西に位置する島国、温暖な西岸海洋性気候、酪農と牧畜がさかん	